

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズデイサポート虹の子(放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	令和6年11月5日		～ 令和6年11月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13家庭	(回答者数) 11家庭
○従業者評価実施期間	令和6年11月5日		～ 令和6年11月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年11月26日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	全員が常勤職員のため、ミーティングや会議の機会を設けやすく、日々の支援にも終日支援に入れるため全職員が子どもひとり一人を理解できている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員が常勤職員として勤務し、職員間の報告・連絡・相談がしっかりとできるように整え、子ども達としっかりと関わることができる体制を取っています。</li> <li>・基準人員よりも増員し、手厚い支援を行っています。</li> <li>・担当制はとらず、支援や送迎なども固定ではなく全職員がローテーションで対応し偏りなく支援ができるように行っています。</li> </ul>	今後も職員体制をしっかりと整え、子ども一人ひとりの理解に努めて支援を行っていきます。また研修等に積極的に参加し、知識や技術を習得して職員のスキルアップを図っていきます。
2	子どもの良いところを見つけて自信につなげていく支援ができている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の得意なことや好きなことに目を向け伸ばしていけるように、一人ひとりをよく知ることを意識し丁寧な関わりを大切に支援しています。</li> <li>・体験や経験がたくさんできるよう、様々な活動を検討し実施しています。</li> <li>・「できた」の成功体験を増やし、自信に繋げる支援を行っています。</li> </ul>	子どもたちとの対話や関わりから、本人の好きなことや良いところをたくさん引き出ししていくと共に、本人の苦手や自信のなさを少しずつ改善できるように一人ひとりを分析し、特性に応じた配慮をしながらスモールステップでの取り組みを強化していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の活動ができていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子どもの関わりや児童クラブとの交流の機会を設けられていないことが課題です。</li> </ul>	外部との関係性を新たに構築し、定期的な交流や活動ができる交流先を検討していきます。また地域の子どもたちと一緒に過ごせるような時間を作るため、放課後の時間や長期休みなどに自由に遊びに来れる施設開放の機会を設けていくなど、交流の方法を検討していきます。
2	きょうだい支援、家族支援が不十分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうだい支援に関しては、イベントの時にきょうだいの参加もできるようにしていますが、きょうだい支援についての情報発信ができていないことやきょうだい支援についての専門知識の学びが不十分と感じています。</li> <li>・ご家族向けに保護者交流の機会やペアレントトレーニング等研修の機会を作られていないことが課題です。</li> </ul>	施設として、きょうだいに対しての支援方法や関わり方について更に知識を深め、きょうだい支援をどのように取り組んでいくかを検討、実施していきます。また、きょうだい児がいつでも虹の子に相談に来れるようきょうだい児と職員とが関わる機会を増やしていきます。 ・保護者がいつでも見学できるように周知するとともに、研修等の開催や相談が充実するように整えていきます。